



地震が発生した時

手順② 地震・津波の危険性を確認しよう!

「災害リスクチェックシート」
②【地震が発生した時】に記載

<津波浸水想定区域(着色エリア)>



- ア) 上の図を見て、自宅がどこにあるか確認しましょう。大富第18自治会は、津波浸水想定区域ではないため、色が塗られていないことを確認しよう。
- イ) 確認した結果を「わたしの避難計画」災害リスクチェックシートの マークの欄にメモしよう。

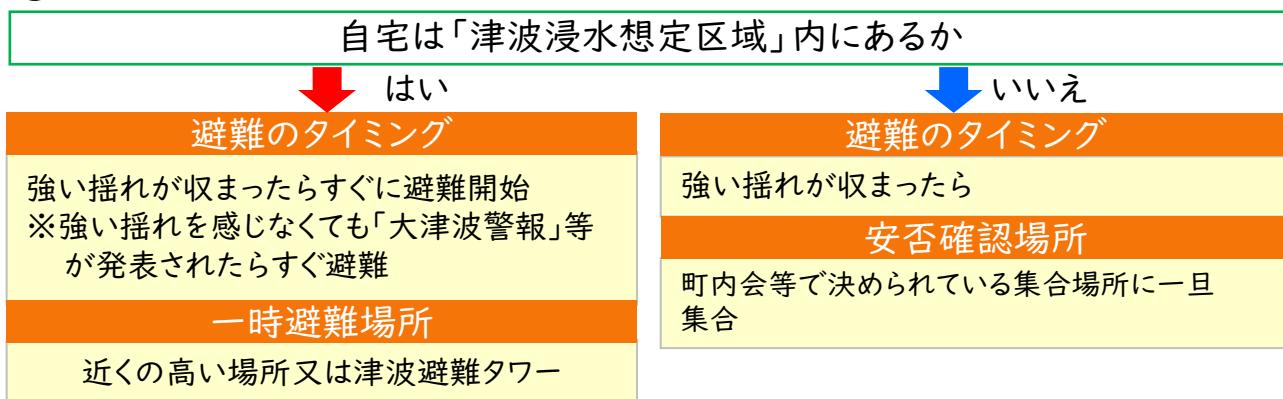
	5~10m
	3~5m
	2~3m
	1~2m
	0.3~1m
	0~0.3m



・津波浸水想定区域の図は、静岡県第4次地震被害想定レベル2の津波浸水想定を表示しています。

手順③ 避難のタイミングと避難先を確認しよう!

- ア) 下のフローチャートを使って自分の避難先、避難のタイミングを確認しよう



- イ) 「わたしの避難計画」の空欄に手順③の結果を記入しよう

市ホームページで確認するには

市防災地図や一時避難場所、南海トラフ地震臨時情報発表時の防災行動など、市ホームページで公開しています。

市防災地図

一時避難場所

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表されたときの防災行動について

- 焼津市の地震による危険
震度6強から震度7の揺れが想定されています。

○ 震度と体感

 震度0 人は揺れを感じない。	 震度1 屋内にいる人の一部がわかるわずかな揺れを感じる。	 震度2 電灯などがわずかに揺れる。	 震度3 棚の食器類が、音を立てることもある。	 震度4 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
 震度5弱 棚にある食器類や本が落ちることがある。	 震度5強 棚にある食器類や本など落ちるものが増える。	 震度6弱 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	 震度6強 はわないと動くことができない。固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。	 震度7 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表された時

手順④ 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)発表時の行動を決めよう!

南海トラフ地震臨時情報とは

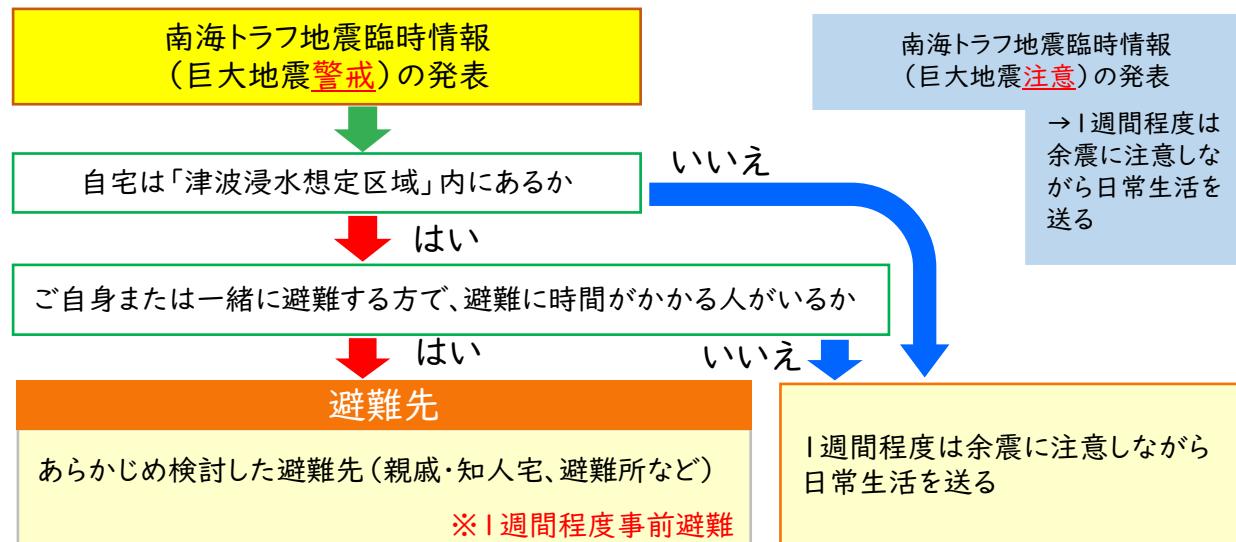
南海トラフ地震の起きる可能性が普段よりも相対的に高まったとき、気象庁から発表されます。(地震を予知する情報ではありません)

南海トラフ地震臨時情報 { 巨大地震警戒, 巨大地震注意

大富第18自治会では

津波浸水想定区域はありませんが、情報発表時は、日頃からの地震への備えを再確認していただくとともに、できるだけ安全な防災行動をとっていただき、巨大地震への警戒を高めましょう。

- ア) 下のフローチャートを使って自分の避難先、避難のタイミングを確認しよう



- イ) 「わたしの避難計画」の空欄に手順④の結果を記入しよう(情報収集手段は手順⑥を見て書こう)